

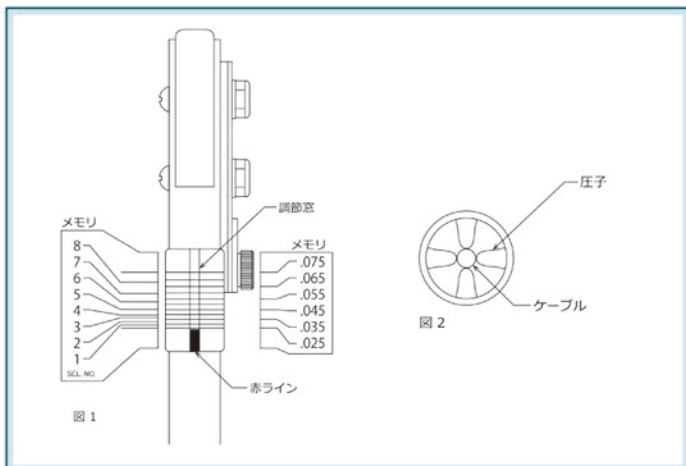
# 圧着工具 CT2313 取扱い方法



## 操作方法

作業前に開閉を数回繰り返して、精確に作動するか確認してください。  
調節窓の両側にメモリが表示されています。  
工具の根本にある赤い調節ノブを引きながら、希望のサイズまで回してください。(図1参照)  
時計回りに回すと圧着径は大きくなり、反時計回りに回すと圧着径は小さくなります。  
ケーブルを差込み、圧子との間に隙間がないことを確認します。  
(図2参照)コンタクトにケーブルを差込み、圧着します。

圧着工具は、AWG#28～#12のコンタクトに使用可能です。  
コンタクトを4方向から同時に確実に圧着する事で、絶縁インサートの適切な位置へ差し込むことができます。  
(2方向から押しつぶすタイプでは、圧着部分の幅が広がってしまい、コンタクトを絶縁インサートの適切な位置に差し込むことができない場合があります。)



コンタクトとゲージポジション対応表

コンタクト 型式	各ケーブルごとのゲージポジション			
	熱電対用 線径 0.32	センサー用		
		PEEK 被覆	カプトン 被覆	ビニール 被覆
SVC10 SVC10D	×	2	1 (リボンケーブル)	×
SVC16 SAC16 PAC16 PVC16		3	2	3 (AWG20)
SVC16CH SAC16AL SVC16CU SAC16CT	1	×		

メモリ	AWG #	単線 (Solid)		より線 (Stranded)	
		mm	inch	対応SQサイズ (sq)	断面積 (mm <sup>2</sup> )
8	12	2.053	0.0809	3.5	3.31
7	14	1.628	0.0641	2	2.08
6	16	1.291	0.0509	1.25	1.31
5	18	1.024	0.0404	0.75	0.823
4	20	0.8118	0.032	0.5	0.519
3	22	0.6438	0.0254	0.3	0.324
2	24	0.5106	0.0202	0.2	0.205
1	26	0.4094	0.016	0.12	0.128
	28	0.3211	0.013	0.08	0.080